

添付資料

愛媛県子どもの生活実態調査の結果（概要）

※調査結果全文は、愛媛県ホームページ（https://www.pref.ehime.jp/h20300/kodomo_tyousa/gaiyou.html）で公表しています。

2019 年度

愛媛県子どもの生活実態調査
報告書／概要版

2020 年 3 月

(株)ニッセイ基礎研究所

～ はじめに ～

子どもにかかわる総合的な計画として愛媛県が策定する「えひめ・未来・子育てプラン（後期計画）」（計画期間：2020年度～2024年度）の検討にあたり実施された、愛媛県の全ての公立小学校2年生、5年生、中学校2年生、県立高校2年生とその保護者、3歳児健診対象児童保護者を対象とした、国の調査レベルの規模ともいえる大規模アンケートをもとに作成されている。

アンケートは全公立ならびに県立校を対象としたため、愛媛県全自治体・教育委員会の協力のもと、県と全市町が綿密に連携し、子どもの安全・安心な回答環境と回収率の向上に尽力した。

本報告書は、子どもの生活状況、現在の幸福度、将来展望や子育て家庭が抱える不安・心配事などを把握し、愛媛の子どもたちが自信と希望をもって成長し、未来に向かってチャレンジするために必要な取組みや重点施策等の参考資料とすることを目的として作成された。

本概要版では、報告書掲載の500以上のデータグラフのうち、主な結果について掲載する。

調査概要

本調査は、愛媛県の委託を受け、㈱ニッセイ基礎研究所が実施したものである。

(1) 調査対象

- 1.愛媛県内全ての公立小学校2年生ならびに5年生、公立中学校2年生、県立高等学校2年生
(1学年につき1クラス)(子ども調査票4種類)
- 2.上記の保護者(保護者調査票)
- 3.3歳児健診対象児童の保護者(保護者調査票)

(2) 調査手法

- 1.小学2年生－各学校の授業における紙調査
- 2.小学5年生、中学2年生、高校2年生－学校の授業におけるインターネット調査
(数校、事情により紙調査実施)
- 3.調査対象就学児童保護者、3歳児健診児童保護者－インターネット調査ならびに郵送調査

(3) 調査期間

2019年9月9日から30日間(一部の学校において期間延長あり)

(4) 有効回答数

1.WEB調査、紙調査とも代理回答の防止と対象者確認を厳密化するため、個別IDとパスワードの配布を実施、子どもは授業での回答に限定

2.1により、提出された全ての回答が有効

3.子ども回収率 91.9%

保護者回収率 30.3%

うち、子どもの回答に対し、保護者も回答した割合＝紐付け率

(保護者・子ども双方回答した数/子ども回答数) 35.8%

調査母数						回収状況					
県全体		調査対象			学校数	①子ども		②保護者		B紐づけ数 (①②とも 回答した数)	紐づけ率 B/A
年齢・学年	児童数	子ども	保護者	対象比率		A回答数	回収率	回答数	回収率		
3歳児	約10,000人	—	7,160人	71.6%	—	—	—	1,606	22.4%	—	—
小学2年生	11,291人	5,337人	5,337人	47.3%	270校	5,044	94.5%	1,839	34.5%	1,839	36.5%
小学5年生	11,715人	5,594人	5,594人	47.8%		5,223	93.4%	2,161	38.6%	2,122	40.6%
中学2年生	10,733人	3,926人	3,926人	36.6%	130校	3,351	85.4%	1,038	26.4%	984	29.4%
高校2年生	8,370人	1,762人	1,762人	21.1%	55校	1,656	94.0%	558	31.7%	528	31.9%
計	52,109人	16,619人	23,779人	—	455校	15,274	91.9%	7,202	30.3%	5,473	35.8%

調査対象計 40,398人 (市町・県立)

※保護者紙調査票希望者 18名

※県立高校は、全日制(分校・中等教育学校を含む。)

集計上の注意事項

<集計について>

- 調査結果の比率は、その設問に関する調査数（回答したくない含む）を分母として、原則として小数点以下第2位を四捨五入して算出しており、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は基本的に100%を超える。
- 図表中の「n」とは、基本的にはその設問に関する回答数（回答したくない含む）を表す。

<結果のコメントについて>

- 報告書の中の「保護者」は、すべて「就学児童の保護者（小2、小5、中2、高2の子どもの保護者）」のことを示す。
- 分析コメントは、各区分の集計結果で最も高い割合を示したものに限定している。
- グラフ上の回答割合（%）の表記について、1%未満の表記は省略して記載しない。

<年収について>

- 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」によれば、県民の平均年収は平均年齢44歳・400万円強であること、アンケートに回答した保護者は小学5年生以下保護者で77.8%を占める（平均年齢より低年齢である者が多数派と考えられる）ことから、200万円まで：世帯年収低、200-400万円：世帯年収平均低め、400-800万円：世帯年収平均高め、800万円超：世帯年収高、とした。
- 保護者の43.4%、3歳児保護者の33.3%が「答えたくない」を選択しており、本調査結果のみをもって子育て世帯の年収と考えることは適切ではない。

<貧困度について>

- 貧困度（生活必需品入手困難有無）は、過去1年間の必要な食料・衣類が買えなかった経験があった場合を「困難あり」、なかった場合を「困難なし」としたものである。

<幸福度について>

- 幸福度は、（保護者ではなく）「子どもが」過去1年間どれくらい幸せだったかについて10点満点で評価した場合に「4点以下」を「低」、「5～7点」を「中」、「8点以上」を「高」としたものである。ただし小学2年生は毎日の楽しさを4段階で評価した場合に「ぜんぜんたのしくない」「あまりたのしくない」を「低」、「ときどきたのしい」を「中」、「たのしい」を「高」としたものである。

<「ひとり親」について>

- 保護者アンケートにおいて、子どもとの関係を「母親」または「父親」と回答した者のうち、配偶者と「離別」または「死別」または「未婚・非婚」と回答した者とする。

目次

第1章 子どもの生活環境	••••182
第2章 子どもの生活習慣・友人関係	••••185
第3章 子ども・保護者の幸福感、子どもの自己肯定感	••••189
第4章 ひとり親家庭の状況	••••191
第5章 すべての子どもが夢を持って自分らしく成長できる愛媛づくり	••••197

第1章 子どもの生活（抜粋）

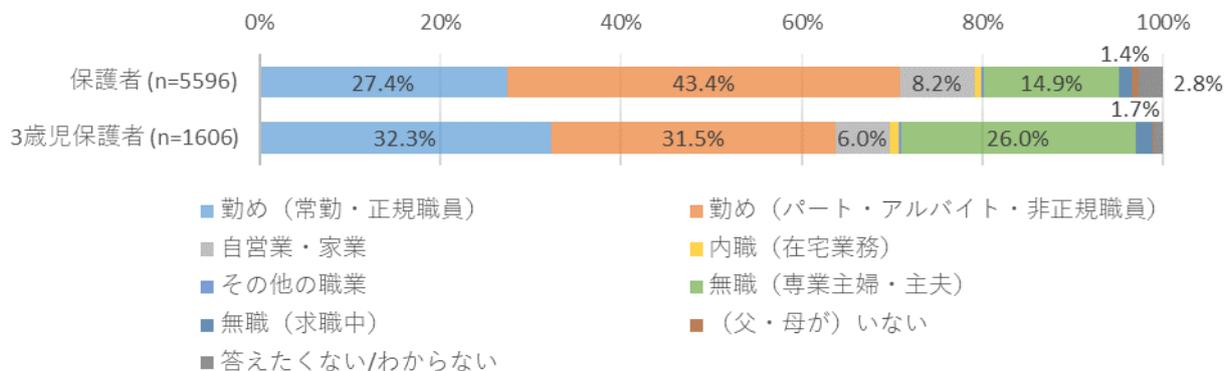
保護者の就労状況

（1）母親の現在の就業状況

保護者の「母親の現在の就業状況」についての回答を見ると、「保護者」では「勤め（パート・アルバイト・非正規職員）」が43.4%、「3歳児保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が32.3%で最も高くなっている。

保護者 Q11 母親の現在の就業状況：子の年齢層別

保護者 Q11 お子さんのお母さまとお父さまの現在の就業状況について、もっともあてはまるものをひとつ選んでください（単一回答）※現在、育児休業などで休業中の方は、復職する時の仕事のものをひとつ選んでください。-S1 お母さま

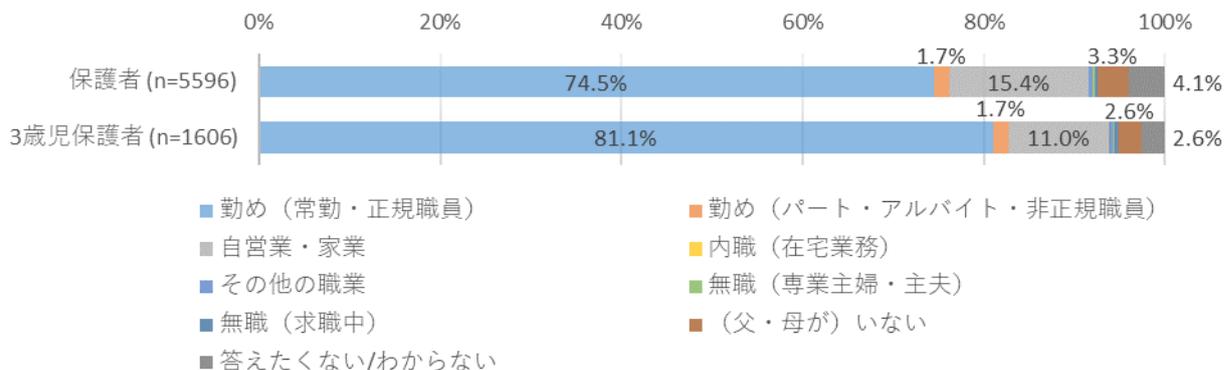


（2）父親の現在の就業状況

保護者の「父親の現在の就業状況」についての回答を見ると、「保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が74.5%、「3歳児保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が81.1%で最も高くなっている。

保護者 Q11 父親の現在の就業状況：子の年齢層別

保護者 Q11 お子さんのお母さまとお父さまの現在の就業状況について、もっともあてはまるものをひとつ選んでください（単一回答）※現在、育児休業などで休業中の方は、復職する時の仕事のものをひとつ選んでください。-S2 お父さま

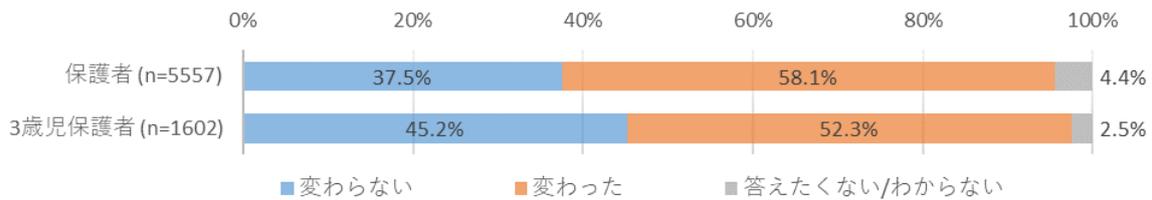


(3) 子どもが生まれる前後での母親の就業形態の変化

保護者の「子どもが生まれる前後での母親の就業形態の変化」についての回答を見ると、「保護者」では「変わった」が58.1%、「3歳児保護者」では「変わった」が52.3%で最も高くなっている。

保護者 Q12 子どもが生まれる前後での母親の就業形態の変化：子の年齢層別

保護者 Q12 お子さんが生まれる前後で、お母さまとお父さまそれぞれの就業形態に変化がありましたか（単一回答）（産前産後休暇、育児休業の期間中を除きます。）－S1 お母さま

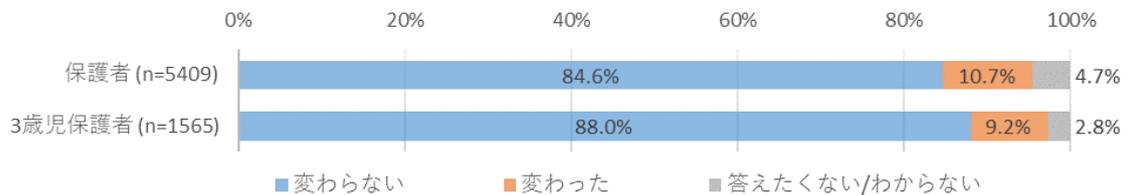


(4) 子どもが生まれる前後での父親の就業形態の変化

保護者の「子どもが生まれる前後での父親の就業形態の変化」についての回答を見ると、「保護者」では「変わらない」が84.6%、「3歳児保護者」では「変わらない」が88.0%で最も高くなっている。

保護者 Q12 子どもが生まれる前後での父親の就業形態の変化：子の年齢層別

保護者 Q12 お子さんが生まれる前後で、お母さまとお父さまそれぞれの就業形態に変化がありましたか（単一回答）（産前産後休暇、育児休業の期間中を除きます。）－S2 お父さま



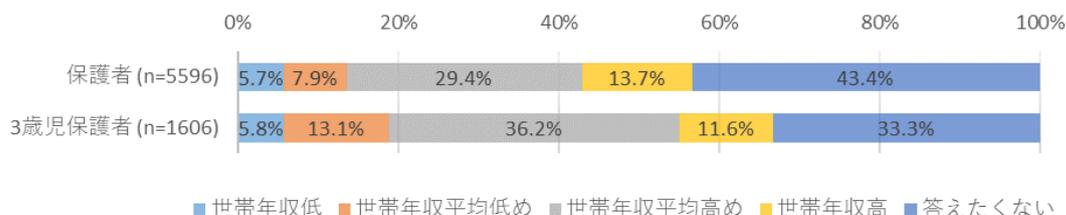
世帯の経済状況

(1) 世帯年収

保護者の「世帯年収」についての回答を見ると、「保護者」では「世帯年収平均高め」が29.4%、「3歳児保護者」では「世帯年収平均高め」が36.2%で最も高くなっている。

保護者 Q13 世帯年収：子の年齢層別

保護者 Q13 現在の収入（税・社会保険料込み）は、1年間にどれくらいですか（単一回答）

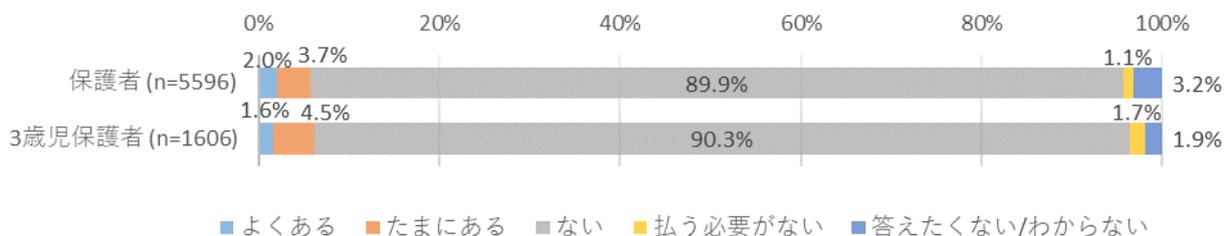


(2) 過去1年間の未払い光熱費の有無

保護者の「過去1年間の未払い光熱費の有無」についての回答を見ると、「保護者」では「ない」が89.9%、「3歳児保護者」では「ない」が90.3%で最も高くなっている。

保護者 Q20 過去1年間の未払い光熱費の有無：子の年齢層別

保護者 Q20 お子さんのご家庭で、過去1年間に電気、ガス、水道の料金のどれかを支払えなかったことがありますか（単一回答）

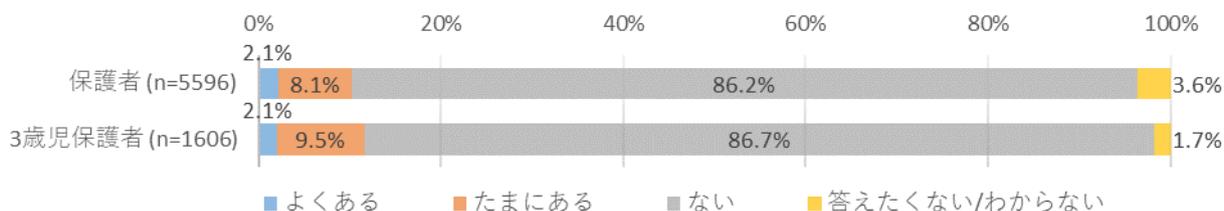


(3) 過去1年間の必要な食料・衣類が買えなかった経験の有無

保護者の「過去1年間の必要な食料・衣類が買えなかった経験の有無」についての回答を見ると、「保護者」では「ない」が86.2%、「3歳児保護者」では「ない」が86.7%で最も高くなっている。

保護者 Q21 過去1年間の必要な食料・衣類が買えなかった経験の有無：子の年齢層別

保護者 Q21 お子さんのご家庭では、過去1年間に、お金が足りなくて、家族に必要な食料や衣類を買えなかったことがありますか（単一回答）



第2章 子どもの生活習慣・友人関係（抜粋）

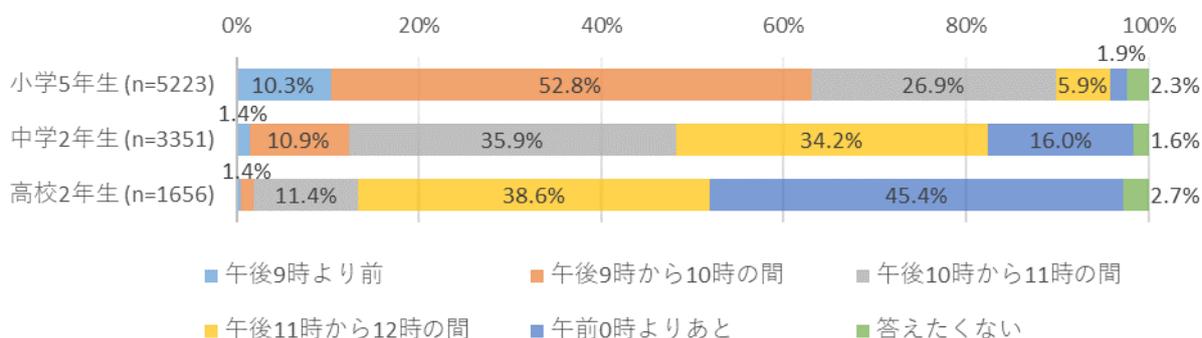
生活リズム

（1）就寝時刻

子どもの「就寝時刻」についての回答を見ると、「小学5年生」では「午後9時から10時の間」が52.8%、「中学2年生」では「午後10時から11時の間」が35.9%、「高校2年生」では「午前0時よりあと」が45.4%で最も高くなっている。

子ども Q27 就寝時刻：年齢層別

子ども Q27 あなたが寝る（ねる）のは、たいてい何時くらいですか（単一回答）

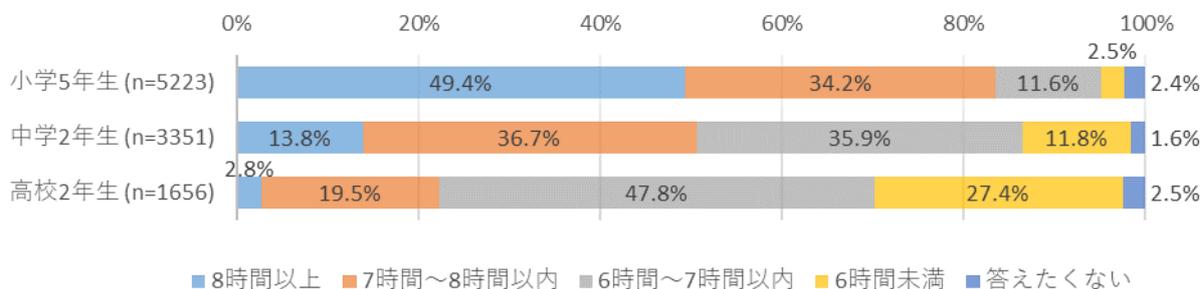


（2）平日のおよその睡眠時間

子どもの「平日のおよその睡眠時間」についての回答を見ると、「小学5年生」では「8時間以上」が49.4%、「中学2年生」では「7時間～8時間以内」が36.7%、「高校2年生」では「6時間～7時間以内」が47.8%で最も高くなっている。

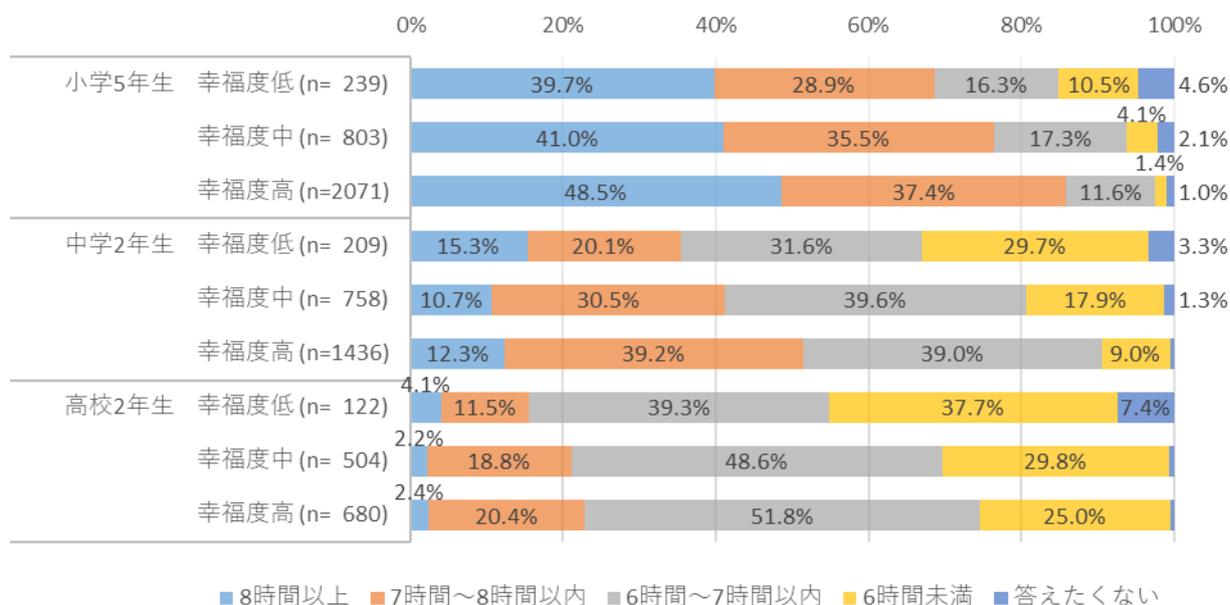
子ども Q28 平日のおよその睡眠時間：年齢層別

子ども Q28 あなたは、平日はだいたい何時間の睡眠をとっていますか（単一回答）



子どもの「平日のおよその睡眠時間」についての回答を見ると、小学5年生の「幸福度低」グループでは「8時間以上」が39.7%、「幸福度中」グループでは「8時間以上」が41.0%、「幸福度高」グループでは「8時間以上」が51.6%、中学2年生の「幸福度低」グループでは「6時間～7時間以内」が31.6%、「幸福度中」グループでは「6時間～7時間以内」が39.6%、「幸福度高」グループでは「7時間～8時間以内」が40.2%、高校2年生の「幸福度低」グループでは「6時間～7時間以内」が39.3%、「幸福度中」グループでは「6時間～7時間以内」が48.6%、「幸福度高」グループでは「6時間～7時間以内」が48.4%で最も高くなっている。

子ども Q28 平日のおよその睡眠時間：幸福度別



運動習慣

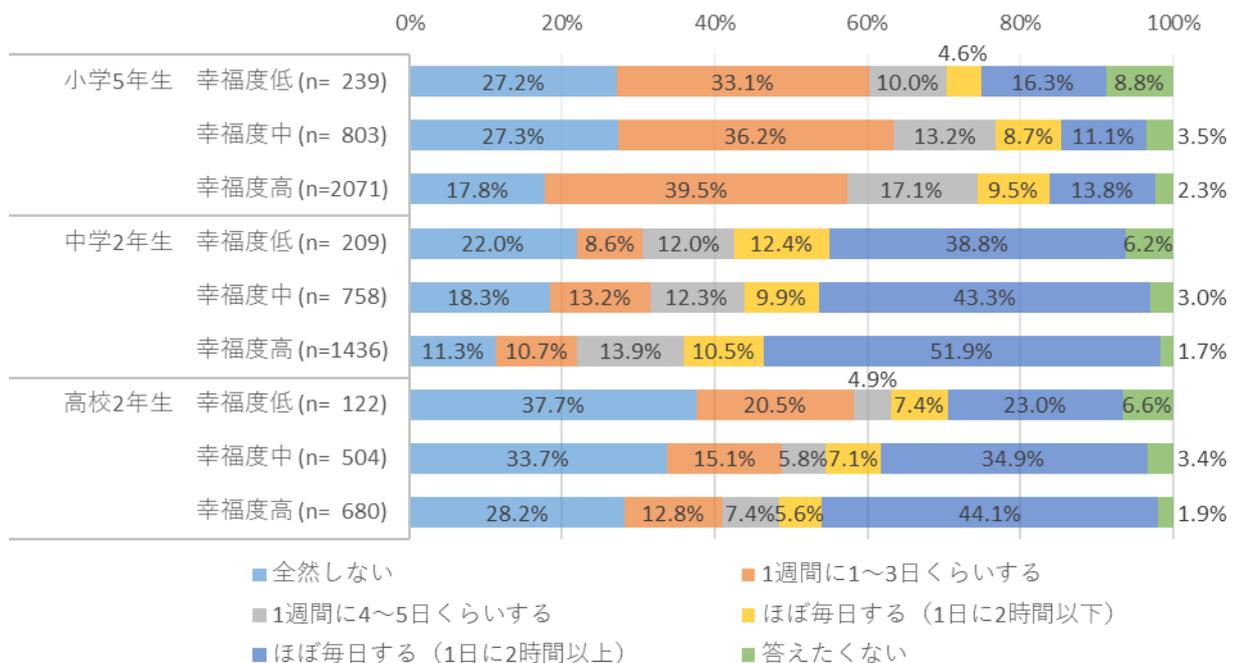
(1) 学校外での活動量 (1週間)

－ 体育の授業以外での 30 分以上の運動 (部活動をふくめる)

子どもの「学校外での活動量 (1週間)－体育の授業以外での 30 分以上の運動 (部活動をふくめる)」についての回答を見ると、小学 5 年生の「幸福度低」グループでは「1 週間に 1～3 日くらいする」が 33.1%、「幸福度中」グループでは「1 週間に 1～3 日くらいする」が 36.2%、「幸福度高」グループでは「1 週間に 1～3 日くらいする」が 37.5%、中学 2 年生の「幸福度低」グループでは「ほぼ毎日する (1日に 2 時間以上)」が 38.8%、「幸福度中」グループでは「ほぼ毎日する (1日に 2 時間以上)」が 43.3%、「幸福度高」グループでは「ほぼ毎日する (1日に 2 時間以上)」が 51.0%、高校 2 年生の「幸福度低」グループでは「全然しない」が 37.7%、「幸福度中」グループでは「ほぼ毎日する (1日に 2 時間以上)」が 34.9%、「幸福度高」グループでは「ほぼ毎日する (1日に 2 時間以上)」が 40.9%で最も高くなっている。

子ども Q14 学校外での活動量 (1週間)－体育の授業以外での 30 分以上の運動 (部活動をふくめる)：幸福度別

子ども Q14 あなたは、1 週間のうち、次のことをどれくらいしますか (単一回答)－S4 体育の授業以外での 30 分以上の運動 (部活動をふくめる)



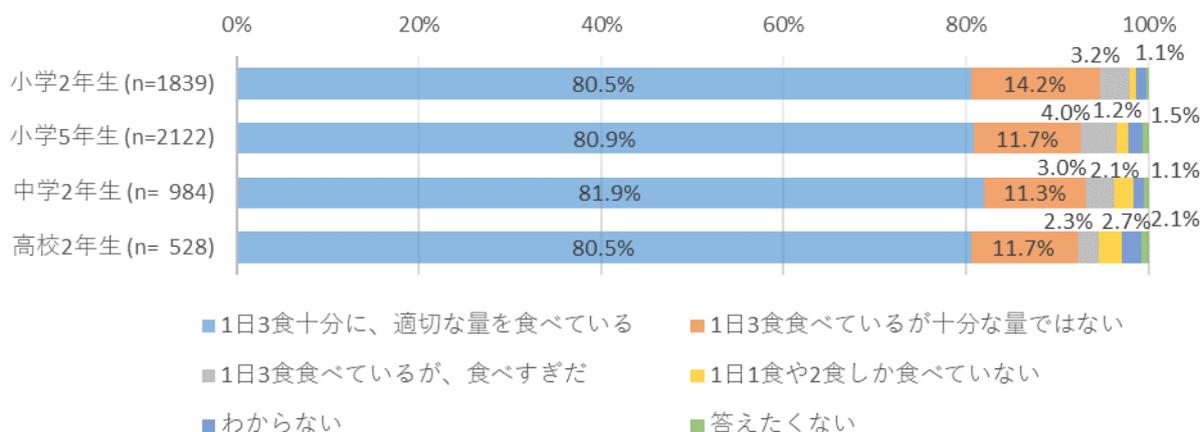
食習慣

(1) 子どもの食事の量

保護者の「子どもの食事の量」についての回答を見ると、「小学2年生」では「1日3食十分に、適切な量を食べている」が80.5%、「小学5年生」では「1日3食十分に、適切な量を食べている」が80.9%、「中学2年生」では「1日3食十分に、適切な量を食べている」が81.9%、「高校2年生」では「1日3食十分に、適切な量を食べている」が80.5%で最も高くなっている。

保護者 Q26 子どもの食事の量：年齢層別

保護者 Q26 お子さんの食事の量についてどのように思いますか（単一回答）

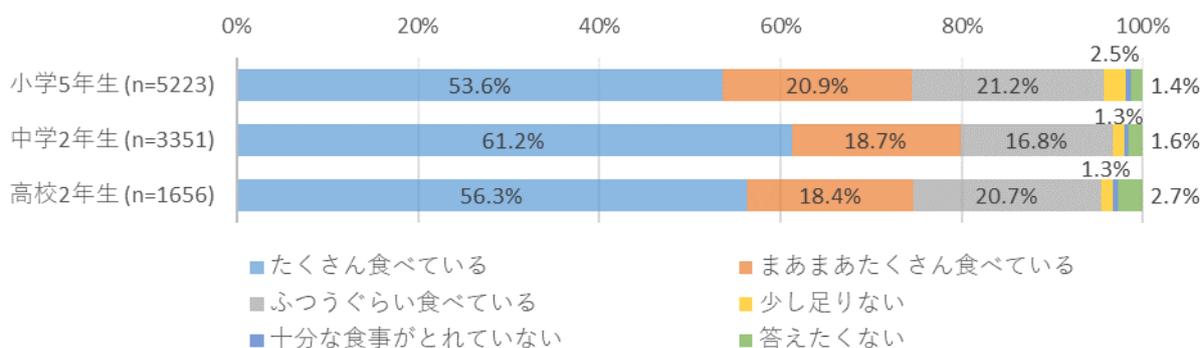


(2) 毎日十分な食事がとれていると思うか

子どもの「毎日十分な食事がとれていると思うか」についての回答を見ると、「小学5年生」では「たくさん食べている」が53.6%、「中学2年生」では「たくさん食べている」が61.2%、「高校2年生」では「たくさん食べている」が56.3%で最も高くなっている。

子ども Q20 毎日十分な食事がとれていると思うか：年齢層別

子ども Q20 あなたは、毎日十分な食事をとれていると思いますか。（おなかいっぱいごはんをたべていますか。）（単一回答）



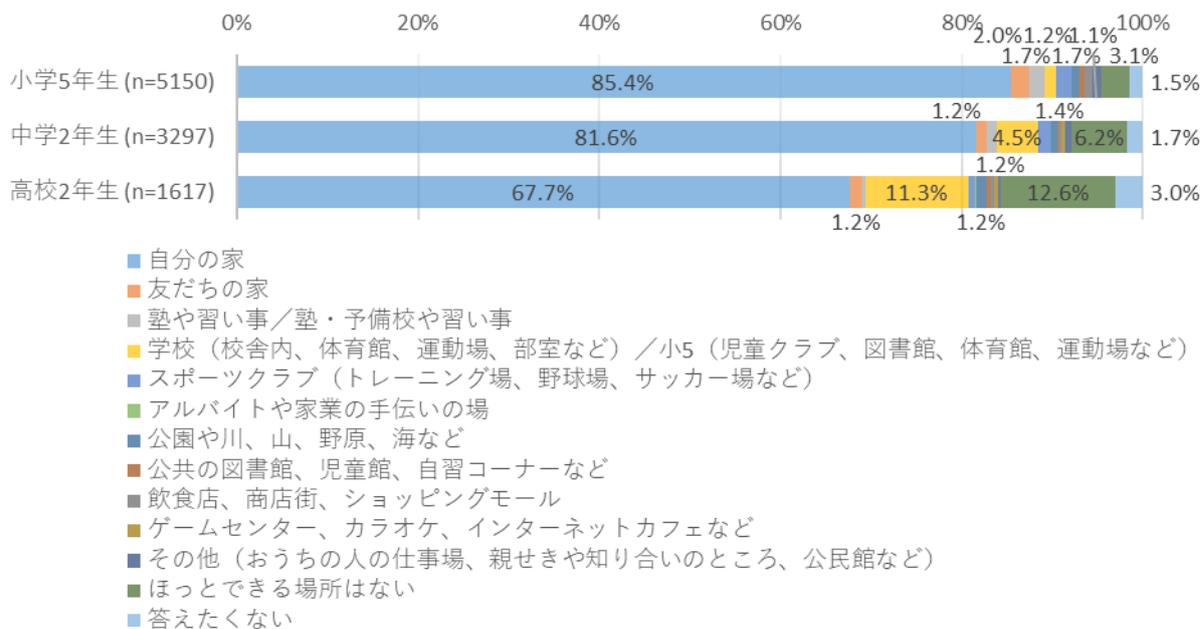
放課後や休日の過ごし方

(1) 放課後の居場所で一番ほっとできる場所

子どもの「放課後の居場所で一番ほっとできる場所」についての回答を見ると、「小学5年生」では「自分の家」が85.4%、「中学2年生」では「自分の家」が81.6%、「高校2年生」では「自分の家」が67.7%で最も高くなっている。

子ども Q6 放課後の居場所で一番ほっとできる場所：年齢層別

子ども Q6 あなたが過ごすとした場所の中で、あなたが一番ほっとできる場所はどこですか。ほっとできる場所がない場合は、「ほっとできる場所はない」にチェックをつけてください（単一回答）

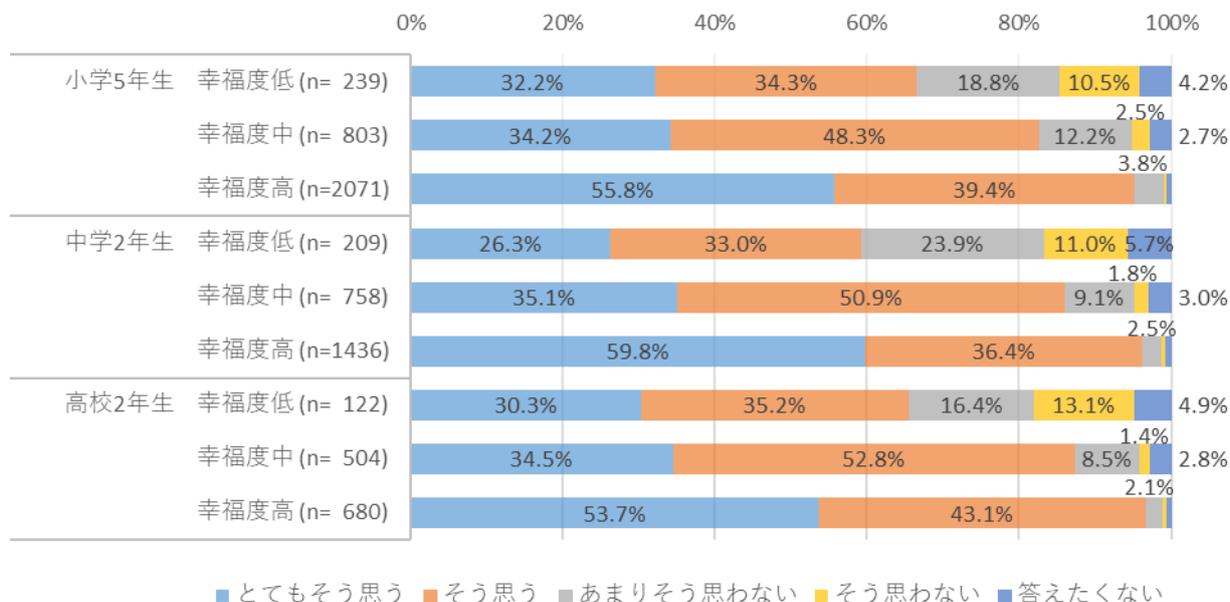


友人関係

(1) なかよしな友だちの有無

子どもの「友だちと仲良くしていると思うか」についての回答を見ると、小学5年生の「幸福度低」グループでは「そう思う」が34.3%、「幸福度中」グループでは「そう思う」が48.3%、「幸福度高」グループでは「とてもそう思う」が65.2%、中学2年生の「幸福度低」グループでは「そう思う」が33.0%、「幸福度中」グループでは「そう思う」が50.9%、「幸福度高」グループでは「とてもそう思う」が66.7%、高校2年生の「幸福度低」グループでは「そう思う」が35.2%、「幸福度中」グループでは「そう思う」が52.8%、「幸福度高」グループでは「とてもそう思う」が57.6%で最も高くなっている。

子ども Q35 友だちと仲良くしていると思うか：幸福度別



第3章 子ども・保護者の幸福感、子どもの自己肯定感（抜粋）

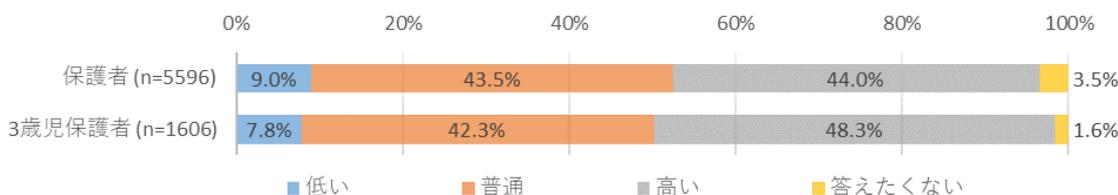
幸福感

（1）この1年間の幸福度

保護者の「この1年間の幸福度」についての回答を見ると、「保護者」では「高い」が44.0%、「3歳児保護者」では「高い」が48.3%で最も高くなっている。

保護者 Q29 この1年間の幸福度：子の年齢層別

保護者 Q29 この1年間を振り返ってあなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになるとお考えですか（単一回答）



（2）毎日楽しいか

小2の「毎日楽しいか」についての回答を見ると、「小学2年生」では「たのしい」が66.0%で最も高くなっている。

小2Q22 毎日楽しいか：年齢層別

小2Q22 まいにち、たのしいですか（単一回答）

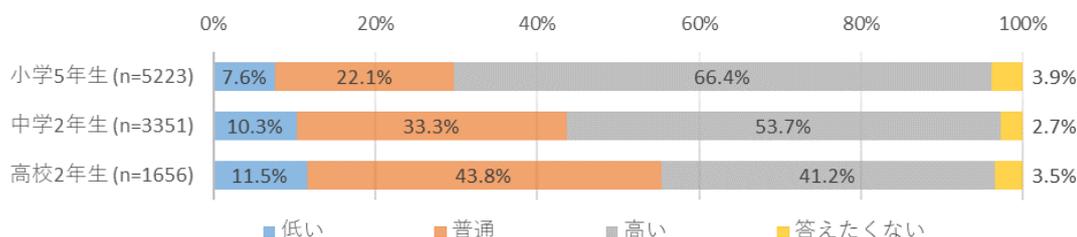


（3）この1年間の幸福度

子どもの「この1年間の幸福度」についての回答を見ると、「小学5年生」では「高い」が66.4%、「中学2年生」では「高い」が53.7%、「高校2年生」では「普通」が43.8%で最も高くなっている。

子ども Q46 この1年間の幸福度：年齢層別

子ども Q46 この1年間をふり返ってあなたはどのくらい幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになるとお考えですか（単一回答）



第4章 ひとり親家庭の状況（抜粋）

ひとり親の定義については「集計上の注意」参照

就労状況

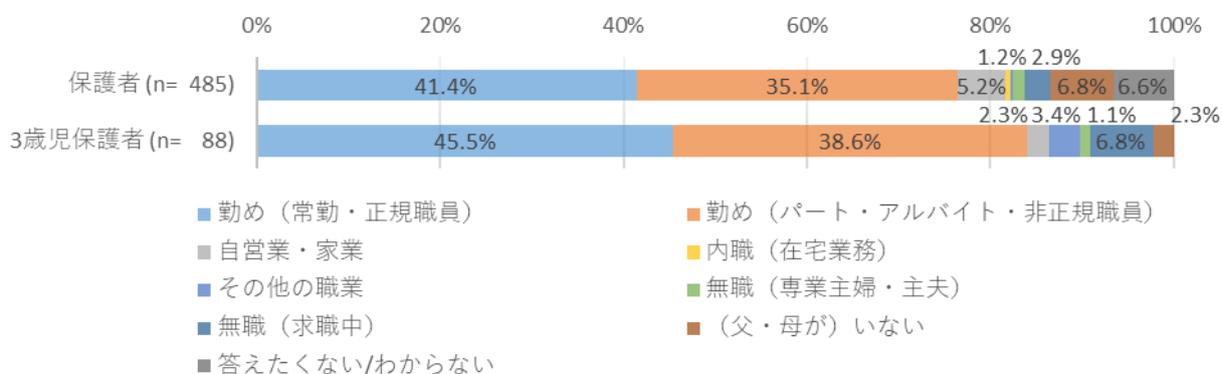
※就労状況は同居しない方の親についても回答されている（例：離婚した元夫の就業状況を母親が回答する）。
結果として、すべてのひとり親家庭の子どもの両親の就業状況が同居親の視点から示されている。

（1）母親の現在の就業状況

保護者の「母親の現在の就業状況」についての回答を見ると、「保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が41.4%、「3歳児保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が45.5%で最も高くなっている。

保護者 Q11 母親の現在の就業状況：子の年齢層別

保護者 Q11 お子さんのお母さまとお父さまの現在の就業状況について、もっともあてはまるものをひとつ選んでください（単一回答）※現在、育児休業などで休業中の方は、復職する時の仕事のものをひとつ選んでください。-S1 お母さま

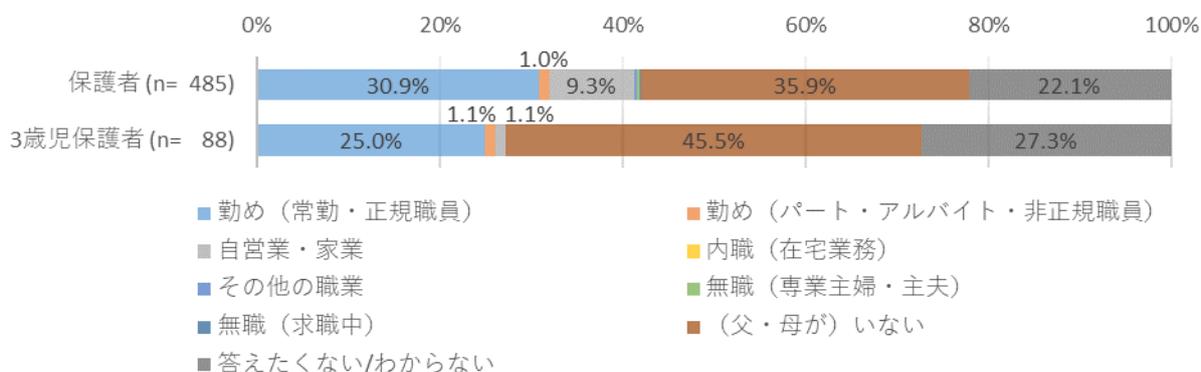


（2）父親の現在の就業状況

保護者の「父親の現在の就業状況」についての回答を見ると、「保護者」では「(父・母が) いない」が35.9%、「3歳児保護者」では「(父・母が) いない」が45.5%で最も高くなっている。

保護者 Q11 父親の現在の就業状況：子の年齢層別

保護者 Q11 お子さんのお母さまとお父さまの現在の就業状況について、もっともあてはまるものをひとつ選んでください（単一回答）※現在、育児休業などで休業中の方は、復職する時の仕事のものをひとつ選んでください。-S2 お父さま

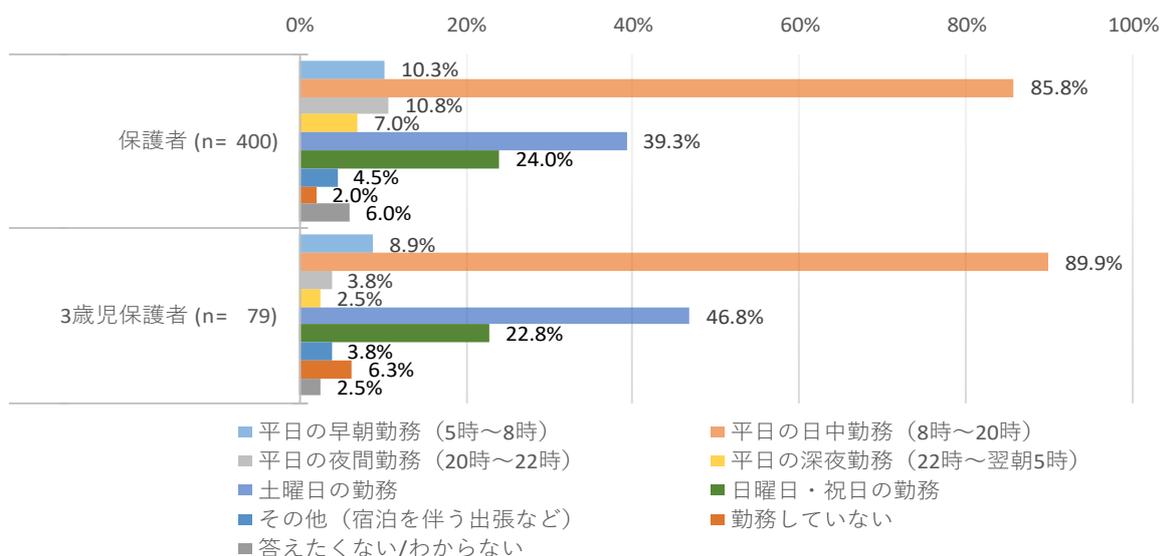


(3) 母親の日常的な勤務時間帯

保護者の「母親の日常的な勤務時間帯」についての回答を見ると、「保護者」では「平日の日中勤務（8時～20時）」が85.8%、「3歳児保護者」では「平日の日中勤務（8時～20時）」が89.9%で最も高くなっている。

保護者 Q14 母親の日常的な勤務時間帯：子の年齢層別

保護者 Q14 お子さんのお母さまとお父さまには、日常的に以下のそれぞれの時間帯の間に勤務がありますか（複数回答）※「勤務していない」と「答えたくない/わからない」は一緒にチェックすることはできません。-S1 お母さま

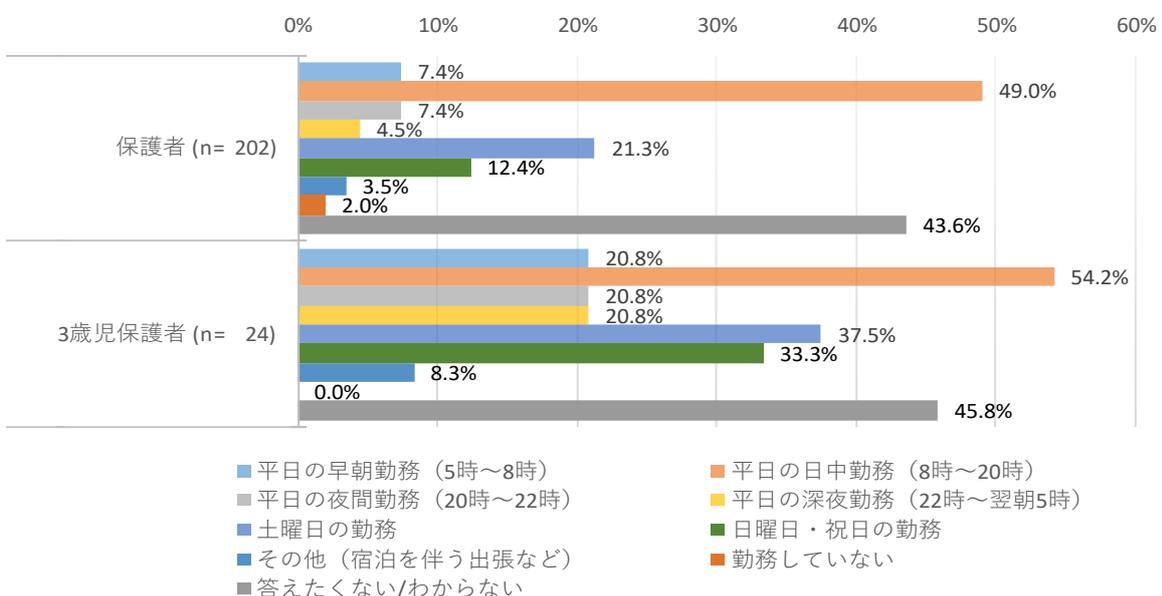


(4) 父親の日常的な勤務時間帯

保護者の「父親の日常的な勤務時間帯」についての回答を見ると、「保護者」では「平日の日中勤務（8時～20時）」が49.0%、「3歳児保護者」では「平日の日中勤務（8時～20時）」が54.2%で最も高くなっている。

保護者 Q14 父親の日常的な勤務時間帯：子の年齢層別

保護者 Q14 お子さんのお母さまとお父さまには、日常的に以下のそれぞれの時間帯の間に勤務がありますか（複数回答）※「勤務していない」と「答えたくない/わからない」は一緒にチェックすることはできません。-S2 お父さま

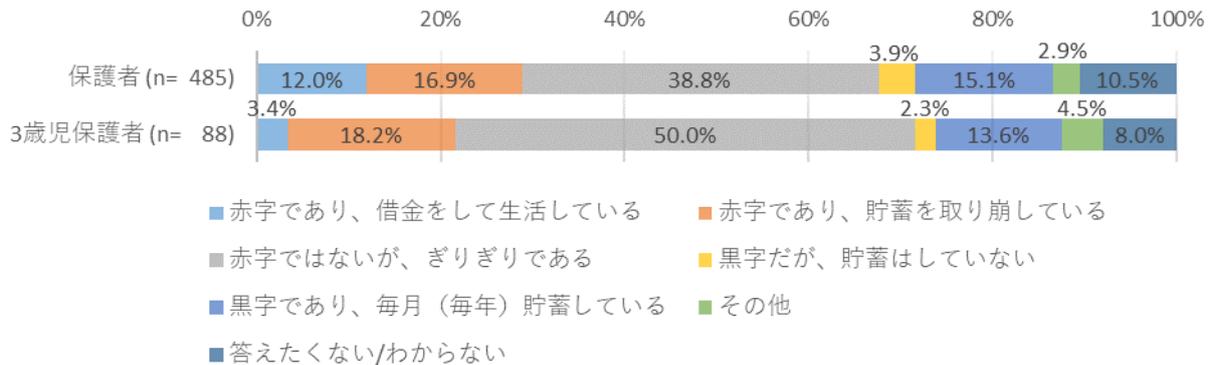


(5) 子どもの現在の家庭の暮らしの状況をどう思うか

保護者の「子どもの現在の家庭の暮らしの状況をどう思うか」についての回答を見ると、「保護者」では「赤字ではないが、ぎりぎりである」が38.8%、「3歳児保護者」では「赤字ではないが、ぎりぎりである」が50.0%で最も高くなっている。

保護者 Q15 子どもの現在の家庭の暮らしの状況をどう思うか：子の年齢層別

保護者 Q15 お子さんの現在の家庭の暮らしの状況をどのように感じていますか。当てはまるもの1つにチェックをつけてください（単一回答）

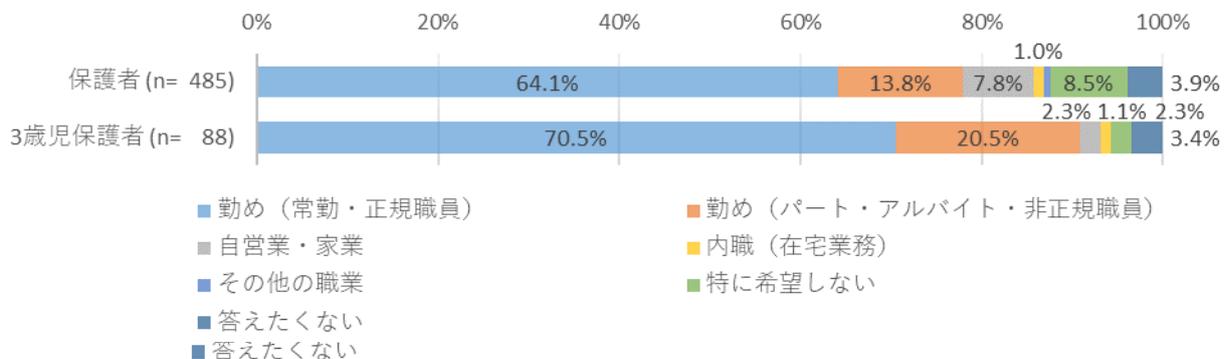


(6) 今後の働き方の希望

保護者の「今後の働き方の希望」についての回答を見ると、「保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が64.1%、「3歳児保護者」では「勤め（常勤・正規職員）」が70.5%で最も高くなっている。

保護者 Q16 今後の働き方の希望：子の年齢層別

保護者 Q16 あなたは、今後、どのような働き方を希望しますか（単一回答）



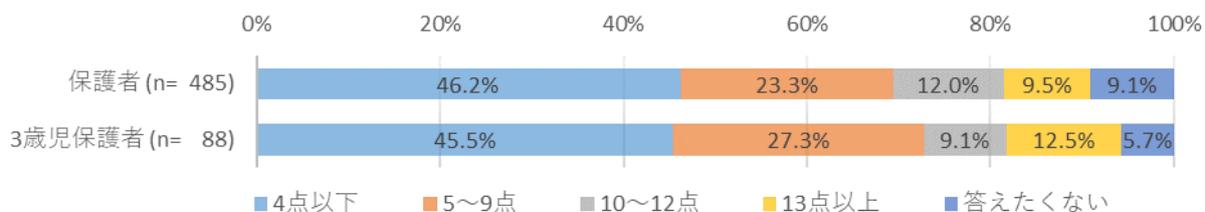
精神的ストレス

(1) こころの健康 (K6)

保護者の「K6 (心理的ストレスの度合いを示す指標で、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる) についての回答を見ると、「保護者」では「4点以下」が46.2%、「3歳児保護者」では「4点以下」が45.5%で最も高くなっている。

保護者 Q30 K6 の状況：子の年齢層別

保護者 Q30 次の項目について、あなたはここ1か月の間にどれくらいの頻度で感じましたか (単一回答)

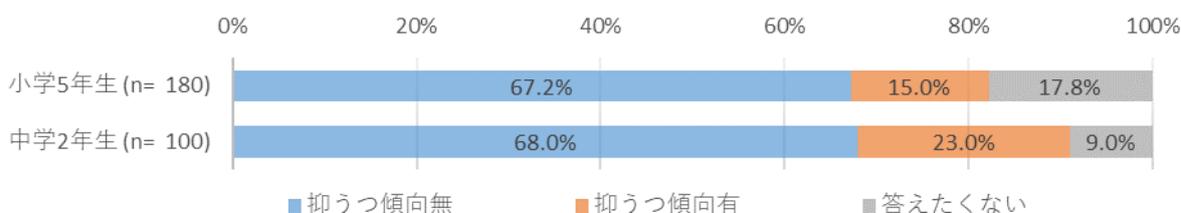


(2) こころの健康 (バールソン児童用尺度)

小5中2の「バールソン児童用抑うつ性尺度 (基準値以上で抑うつ傾向有とされるスクリーニング指標。本尺度の著作権は株式会社三京房に帰属) をみると、「小学5年生」では「抑うつ傾向無」が67.2%、「中学2年生」では「抑うつ傾向無」が68.0%で最も高くなっている。

小5中2Q43-1 バールソン児童用尺度の状況：年齢層別

小5中2Q43-1 わたしたちは、楽しい日ばかりではなく、ちょっとさみしい日も、楽しくない日もありません。みなさんがこの一週間、どんな気持ちだったかあてはまるものにチェックをつけてください。良い答え、悪い答えはありません。思ったとおりに教えてください (単一回答)

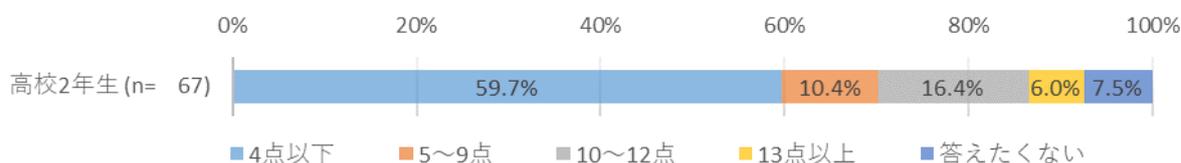


(3) こころの健康 (K6)

高2の「K6 (心理的ストレスの度合いを示す指標で、大きな値ほどストレスの程度が高いと考えられる) についての回答を見ると、「高校2年生」では「4点以下」が59.7%で最も高くなっている。

高2Q43-2 K6 の状況

高2Q43-2 過去30日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか (単一回答)



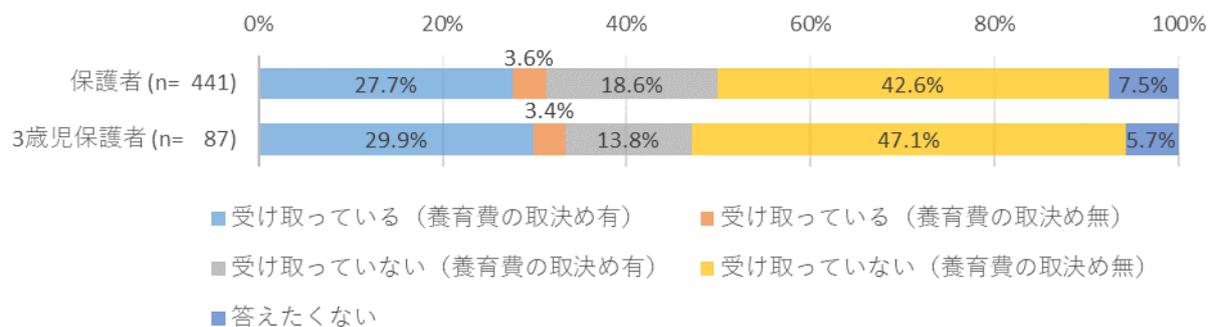
養育費の受取状況

(1) 子どもの養育費の受け取りの有無

保護者の「子どもの養育費の受け取りの有無」についての回答を見ると、「保護者」では「受け取っていない（養育費の取決め無）」が42.6%、「3歳児保護者」では「受け取っていない（養育費の取決め無）」が47.1%で最も高くなっている。

保護者 Q5 子どもの養育費の受け取りの有無：子の年齢層別

保護者 Q5 あなたのお子さんは、養育費を受け取っていますか（単一回答）



第5章 すべての子どもが夢を持って自分らしく成長できる 愛媛づくり（抜粋）

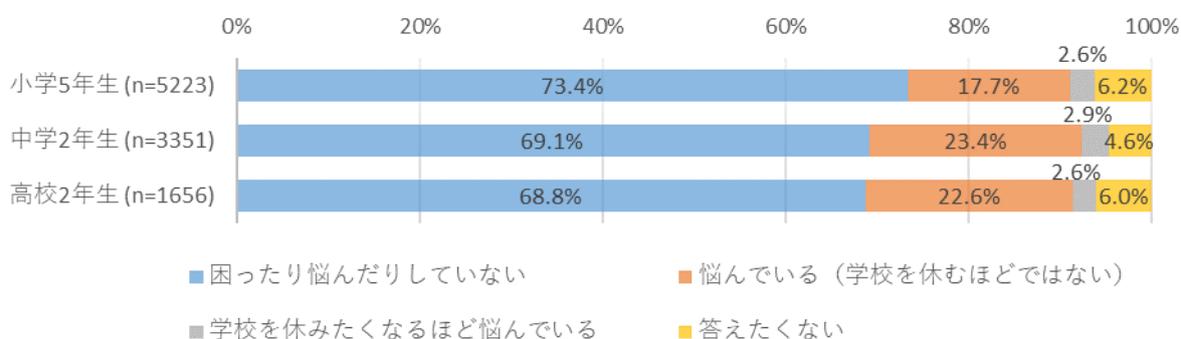
子どもたちが悩んでいること

（1）困りごと、悩みごと－友人との関係

子どもの「困りごと、悩みごと－友人との関係」についての回答を見ると、「小学5年生」では「困ったり悩んだりしていない」が73.4%、「中学2年生」では「困ったり悩んだりしていない」が69.1%、「高校2年生」では「困ったり悩んだりしていない」が68.8%で最も高くなっている。

子ども Q38 困りごと、悩みごと－友人との関係：年齢層別

子ども Q38 次のことで困っていること、悩んでいることはありますか（単一回答）－S1 友人との関係

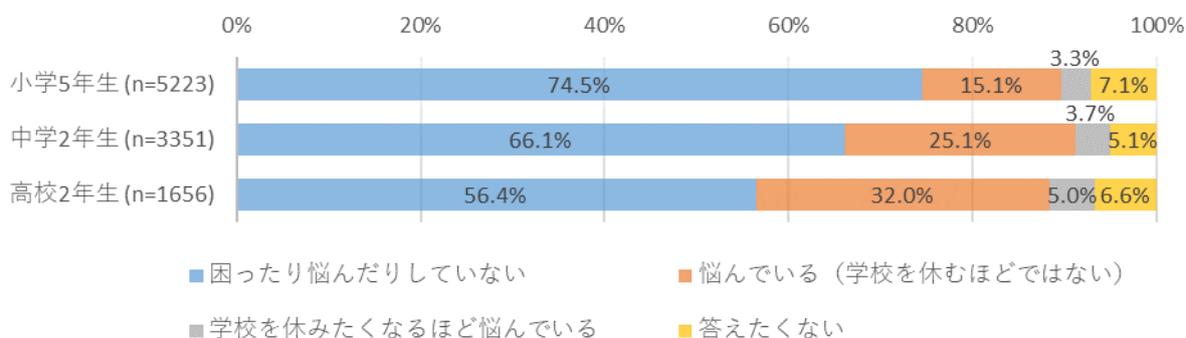


（2）困りごと、悩みごと－自分自身について

子どもの「困りごと、悩みごと－自分自身について」についての回答を見ると、「小学5年生」では「困ったり悩んだりしていない」が74.5%、「中学2年生」では「困ったり悩んだりしていない」が66.1%、「高校2年生」では「困ったり悩んだりしていない」が56.4%で最も高くなっている。

子ども Q38 困りごと、悩みごと－自分自身について：年齢層別

子ども Q38 次のことで困っていること、悩んでいることはありますか（単一回答）－S4 自分自身について

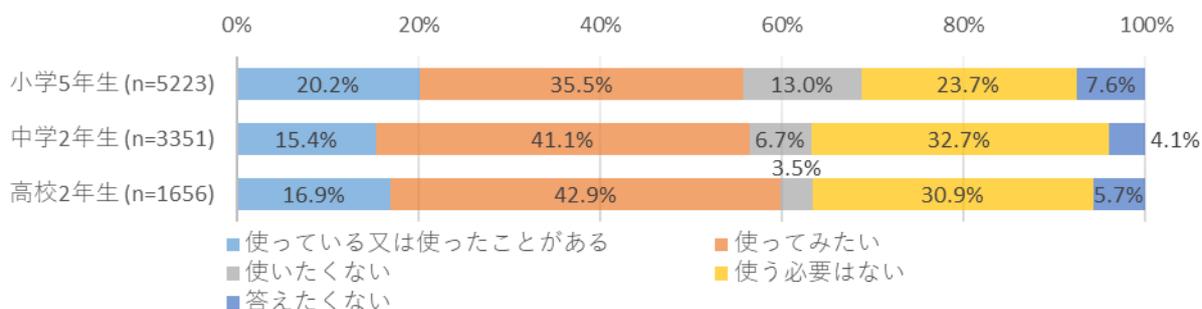


(3) 子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）休日にいることができる場所

子どもの「子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）休日にいることができる場所」についての回答を見ると、「小学5年生」では「使ってみたい」が35.5%、「中学2年生」では「使ってみたい」が41.1%、「高校2年生」では「使ってみたい」が42.9%で最も高くなっている。

子ども Q41 子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）休日にいることができる場所：年齢層別

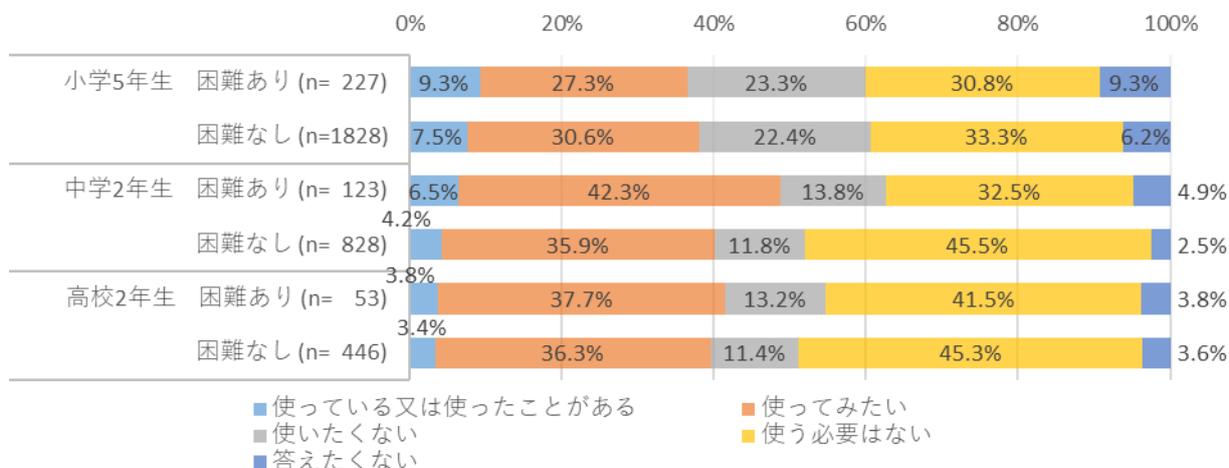
子ども Q41 あなたは、以下のような場所やサービスがあれば使ってみたいと思いますか（単一回答）－S2
（家以外で）休日にいることができる場所



(4) 子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）家の人がない時、低額・無料で夕ごはんを他の人と食べることができる場所

子どもの「子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）家の人がない時、低額・無料で夕ごはんを他の人と食べることができる場所」についての回答を見ると、生活必需品について小学5年生の「入手困難あり」グループでは「使う必要はない」が30.8%、「入手困難なし」グループでは「使う必要はない」が33.3%、中学2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が42.3%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が45.5%、高校2年生の「入手困難あり」グループでは「使う必要はない」が41.5%、「入手困難なし」グループでは「使う必要はない」が45.3%で最も高くなっている。

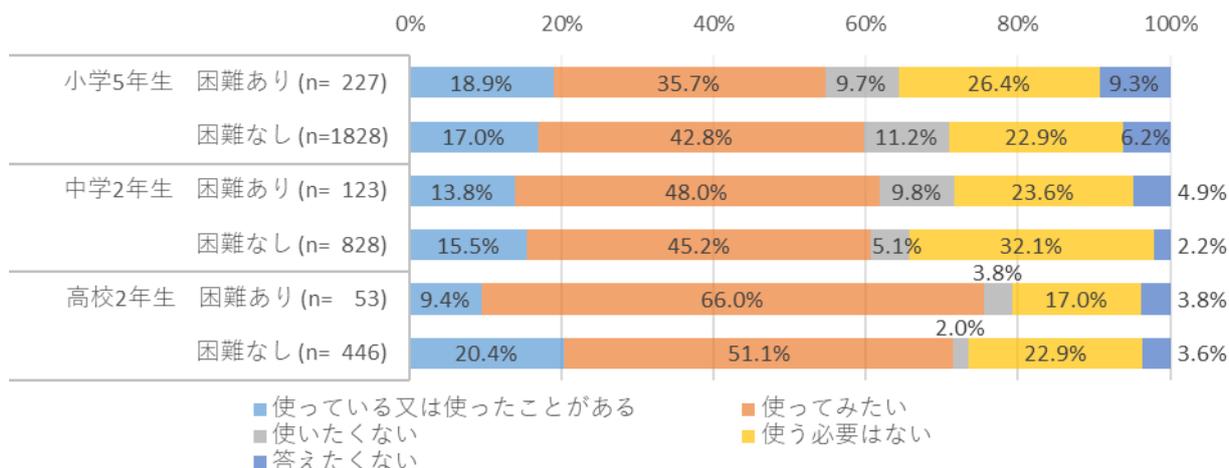
子ども Q41 子ども対象サービスの利用希望－（家以外で）家の人がない時、低額・無料で夕ごはんを他の人と食べることができる場所：貧困度（生活必需品入手困難有無）別



(5) 子ども対象サービスの利用希望－家で勉強できない時、静かに勉強できる場所

子どもの「子ども対象サービスの利用希望－家で勉強できない時、静かに勉強できる場所」についての回答を見ると、生活必需品について小学5年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が35.7%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が42.8%、中学2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が48.0%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が45.2%、高校2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が66.0%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が51.1%で最も高くなっている。

子ども Q41 子ども対象サービスの利用希望－家で勉強できない時、静かに勉強できる場所：貧困度（生活必需品入手困難有無）別

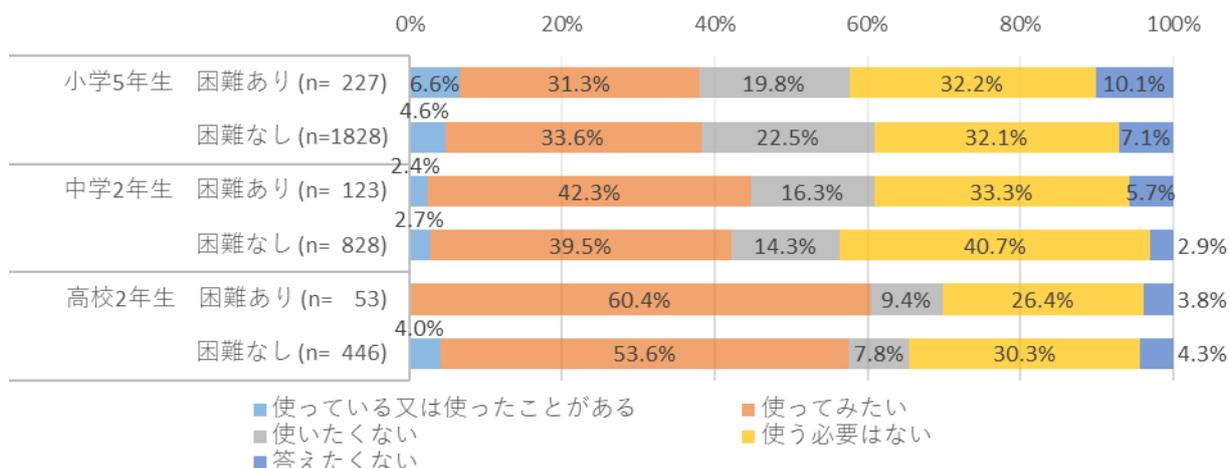


(6) 子ども対象サービスの利用希望

－大学生のボランティアなどが、勉強を無料で教えてくれる場所

子どもの「子ども対象サービスの利用希望－大学生のボランティアなどが、勉強を無料で教えてくれる場所」についての回答を見ると、生活必需品について小学5年生の「入手困難あり」グループでは「使う必要はない」が32.2%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が33.6%、中学2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が42.3%、「入手困難なし」グループでは「使う必要はない」が40.7%、高校2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が60.4%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が53.6%で最も高くなっている。

子ども Q41 子ども対象サービスの利用希望－大学生のボランティアなどが、勉強を無料で教えてくれる場所：貧困度（生活必需品入手困難有無）別



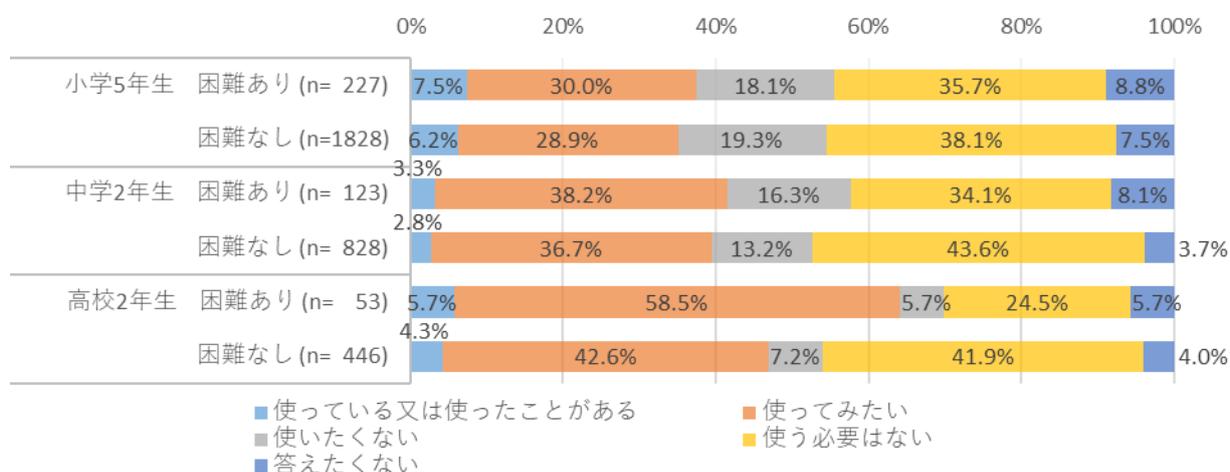
(7) 子ども対象サービスの利用希望

－ (学校以外で) 進路や勉強、家族のことなどなんでも相談できる場所

子どもの「子ども対象サービスの利用希望－(学校以外で) 進路や勉強、家族のことなどなんでも相談できる場所」についての回答を見ると、生活必需品について小学5年生の「入手困難あり」グループでは「使う必要はない」が35.7%、「入手困難なし」グループでは「使う必要はない」が38.1%、中学2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が38.2%、「入手困難なし」グループでは「使う必要はない」が43.6%、高校2年生の「入手困難あり」グループでは「使ってみたい」が58.5%、「入手困難なし」グループでは「使ってみたい」が42.6%で最も高くなっている。

子ども Q41 子ども対象サービスの利用希望－(学校以外で) 進路や勉強、家族のことなどなんでも相談できる場所：貧困度(生活必需品入手困難有無)別

子ども Q41 あなたは、以下のような場所やサービスがあれば使ってみたいと思いますか(単一回答)－S7
(学校以外で) 進路や勉強、家族のことなどなんでも相談できる場所



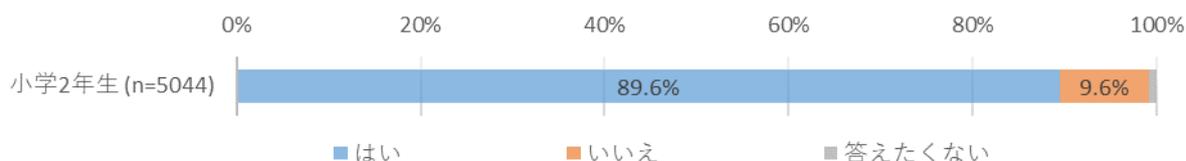
夢や希望に関わる複合的な要因

(1) 将来なりたいもの、やってみたいこと

小2の「将来なりたいもの、やってみたいこと」についての回答を見ると、「小学2年生」では「はい」が89.6%で最も高くなっている。

小2Q13 将来なりたいもの、やってみたいこと：年齢層別

小2Q13 大きくなったら、なりたいものや、やってみたいことがありますか（単一回答）

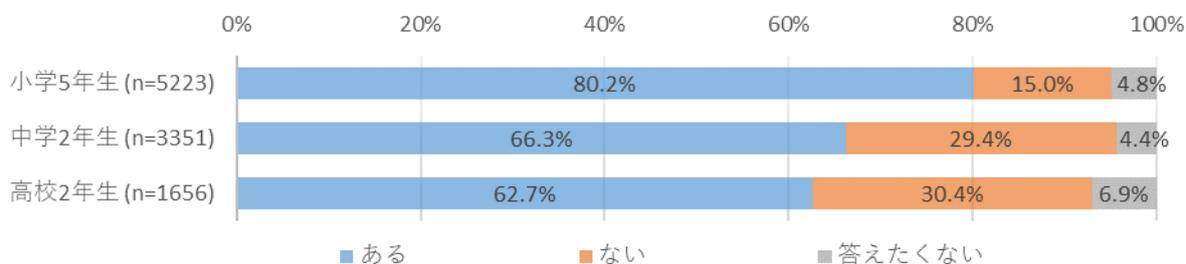


(2) 将来の夢の有無

子どもの「将来の夢の有無」についての回答を見ると、「小学5年生」では「ある」が80.2%、「中学2年生」では「ある」が66.3%、「高校2年生」では「ある」が62.7%で最も高くなっている。

子ども Q47 将来の夢の有無：年齢層別

子ども Q47 あなたには、将来の夢がありますか（単一回答）

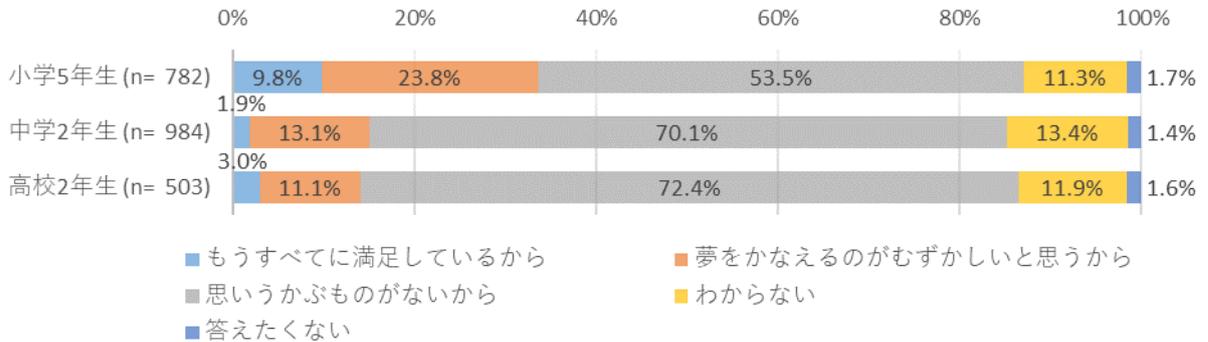


(3) 夢がない理由

子どもの「夢がない理由」についての回答を見ると、「小学5年生」では「思いうかぶものがないから」が53.5%、「中学2年生」では「思いうかぶものがないから」が70.1%、「高校2年生」では「思いうかぶものがないから」が72.4%で最も高くなっている。

子ども Q49 夢がない理由：年齢層別

子ども Q49 将来の夢が「ない」と答えた人にお聞きします。夢がない理由は何ですか（単一回答）

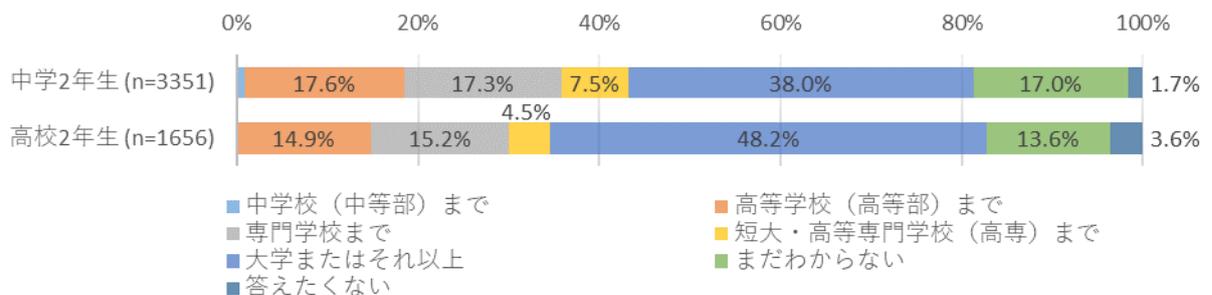


(4) 最終進学希望

中2高2の「最終進学希望」についての回答を見ると、「中学2年生」では「大学またはそれ以上」が38.0%、「高校2年生」では「大学またはそれ以上」が48.2%で最も高くなっている。

中2高2Q50 最終進学希望：年齢層別

中2高2Q50 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。あなたの考えにもっとも近いものにチェックをつけてください（単一回答）

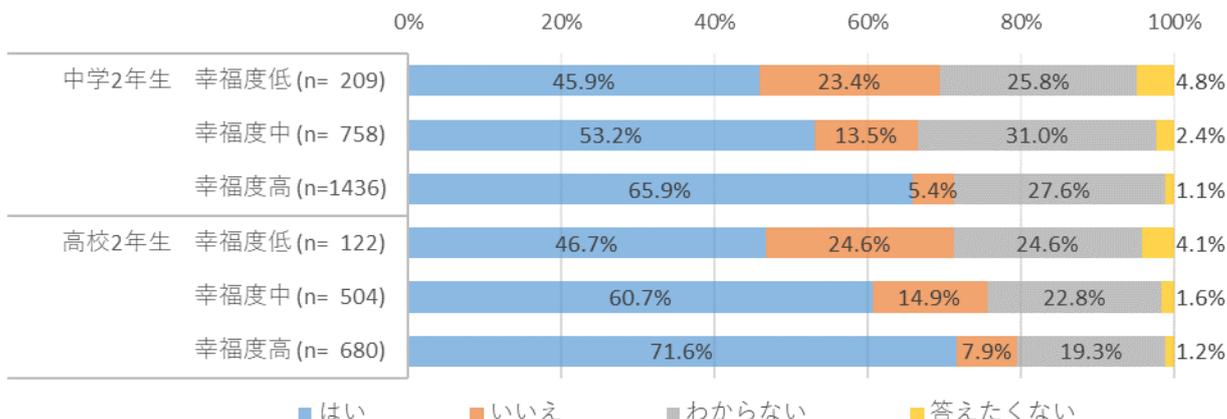


(5) 将来の結婚希望

中2高2の「将来の結婚希望」についての回答を見ると、中学2年生の「幸福度低」グループでは「はい」が45.9%、「幸福度中」グループでは「はい」が53.2%、「幸福度高」グループでは「はい」が66.4%、高校2年生の「幸福度低」グループでは「はい」が46.7%、「幸福度中」グループでは「はい」が60.7%、「幸福度高」グループでは「はい」が71.0%で最も高くなっている。

中2高2Q51 将来の結婚希望：幸福度別

中2高2Q51 あなたは、将来、結婚（けっこん）してみたいと思いますか（単一回答）

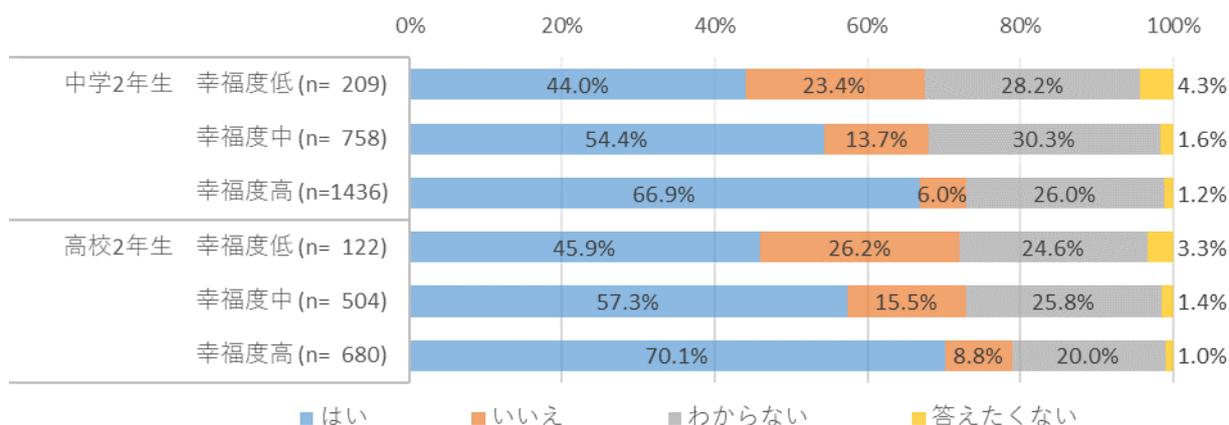


(6) 将来の子育て希望

中2高2の「将来の子育て希望」についての回答を見ると、中学2年生の「幸福度低」グループでは「はい」が44.0%、「幸福度中」グループでは「はい」が54.4%、「幸福度高」グループでは「はい」が67.6%、高校2年生の「幸福度低」グループでは「はい」が45.9%、「幸福度中」グループでは「はい」が57.3%、「幸福度高」グループでは「はい」が70.8%で最も高くなっている。

中2高2Q52 将来の子育て希望：幸福度別

中2高2Q52 あなたは、将来、子どもを育ててみたいと思いますか（単一回答）

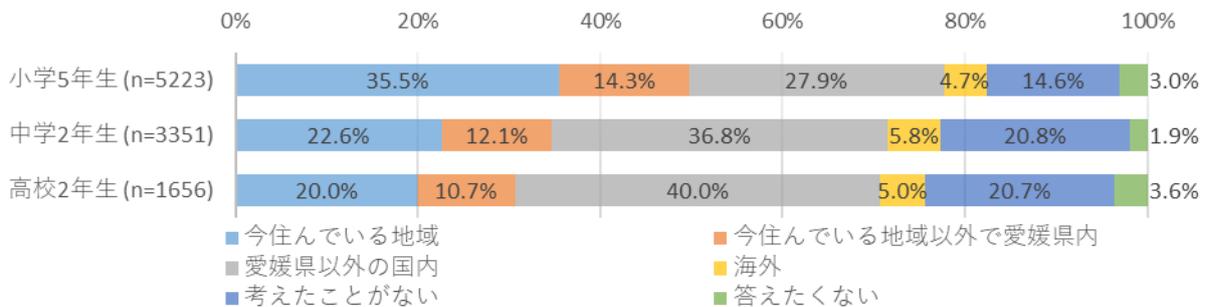


(7) 大人になった時、どこで暮らしたいか

子どもの「大人になった時、どこで暮らしたいか」についての回答を見ると、「小学5年生」では「今住んでいる地域」が35.5%、「中学2年生」では「愛媛県以外の国内」が36.8%、「高校2年生」では「愛媛県以外の国内」が40.0%で最も高くなっている。

子ども Q53 大人になった時、どこで暮らしたいか：年齢層別

子ども Q53 あなたは大人になった時、どこで暮らしたいと思いますか（単一回答）

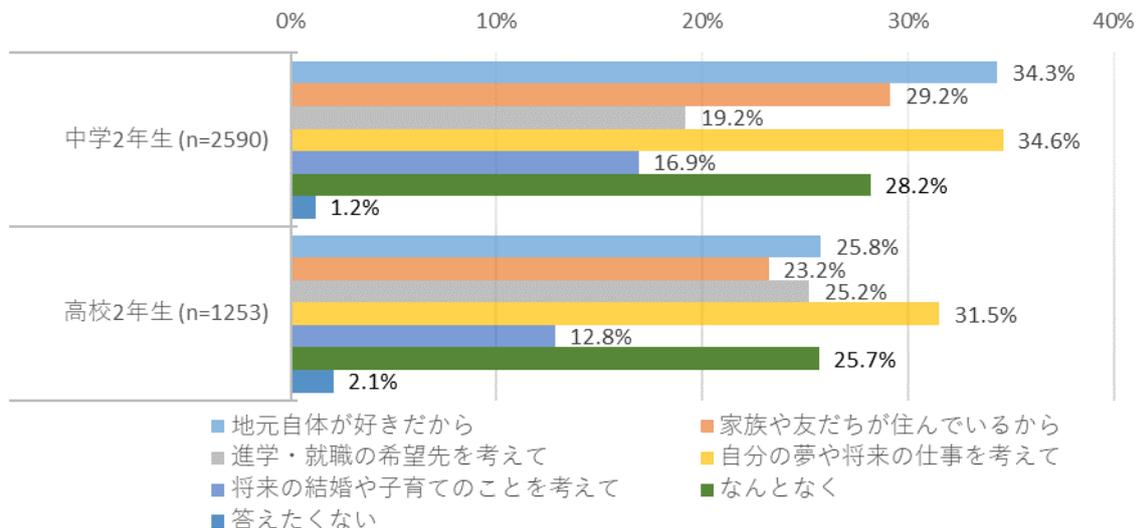


(8) そこで暮らしたい理由

中2高2の「そこで暮らしたい理由」についての回答を見ると、「中学2年生」では「自分の夢や将来の仕事を考えて」が34.6%、「高校2年生」では「自分の夢や将来の仕事を考えて」が31.5%で最も高くなっている。

中2高2Q54 そこで暮らしたい理由：年齢層別

中2高2 Q54 大人になった時で暮らしたい理由を選んでください（複数回答）



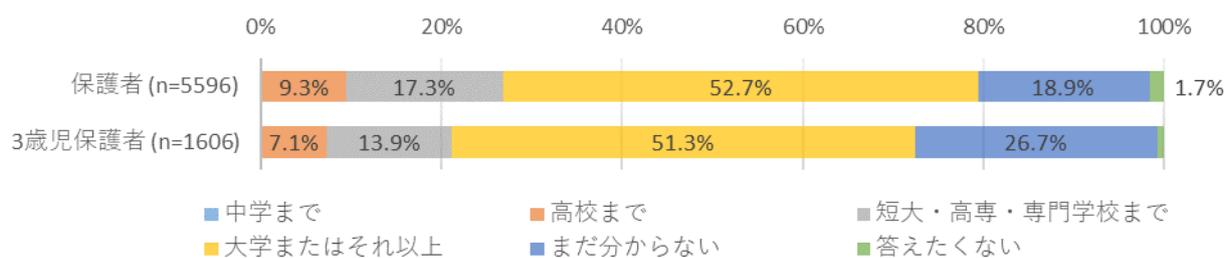
家庭の養育方針

(1) 希望する子どもの最終学歴

保護者の「希望する子どもの最終学歴」についての回答を見ると、「保護者」では「大学またはそれ以上」が52.7%、「3歳児保護者」では「大学またはそれ以上」が51.3%で最も高くなっている。

保護者 Q57 希望する子どもの最終学歴：子の年齢層別

保護者 Q57 お子さんにどの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに近いものにチェックを付けてください（単一回答）



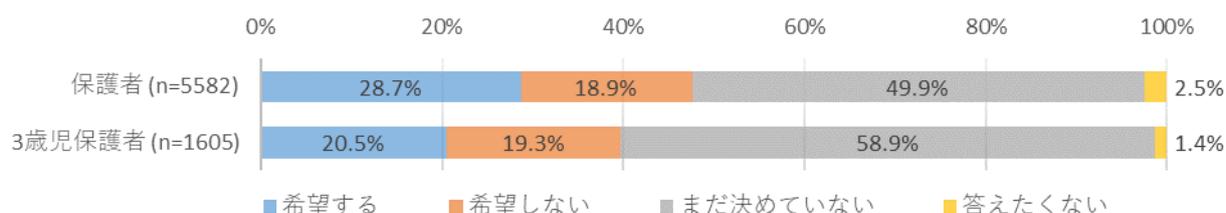
※カテゴリ「中学まで」は、高校2年生には存在しない。

(2) 大学等へ進学する場合、貸与型奨学金の利用希望

保護者の「大学等へ進学する場合、貸与型奨学金の利用希望」についての回答を見ると、「保護者」では「まだ決めていない」が49.9%、「3歳児保護者」では「まだ決めていない」が58.9%で最も高くなっている。

保護者 Q59 大学等へ進学する場合、貸与型奨学金の利用希望：子の年齢層別

保護者 Q59 今後、お子さんが大学等へ進学する場合、貸与型奨学金（卒業後に返済）の利用を希望しますか（単一回答）

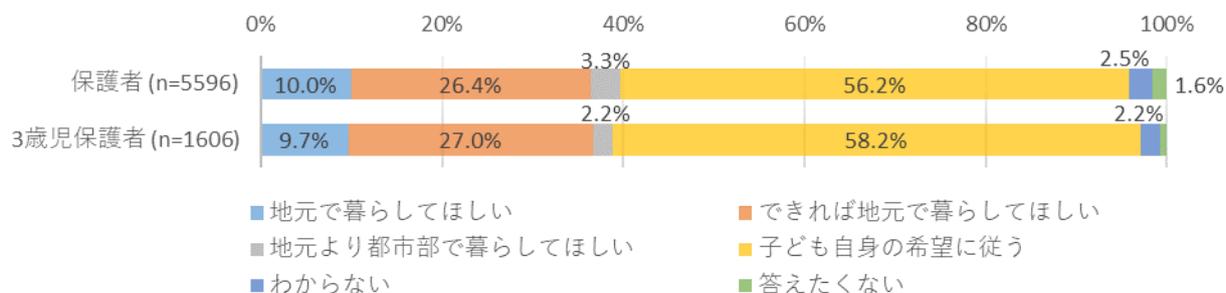


(3) 就職や結婚のときに、子ども地元で暮らしてほしいかどうか

保護者の「就職や結婚のときに、子ども地元で暮らしてほしいかどうか」についての回答を見ると、「保護者」では「子ども自身の希望に従う」が56.2%、「3歳児保護者」では「子ども自身の希望に従う」が58.2%で最も高くなっている。

保護者 Q60 就職や結婚のときに、子ども地元で暮らしてほしいかどうか：子の年齢層別

保護者 Q60 お子さんが、将来、就職や結婚した時に、地元で暮らしてほしいと思いますか。あなたの希望に最も近いものにチェックをつけてください（単一回答）



(4) 子どもに将来結婚してほしいか

保護者の「子どもに将来結婚してほしいか」についての回答を見ると、「保護者」では「結婚してほしい」が60.6%、「3歳児保護者」では「結婚してほしい」が61.1%で最も高くなっている。

保護者 Q61 子どもに将来結婚してほしいか：子の年齢層別

保護者 Q61 お子さんには、将来結婚してほしいですか。あなたの希望に最も近いものにチェックをつけてください（単一回答）

